

2026年「持出確認型」法改正にも対応可能な、最新の免税システム

株式会社日本免税 サービス説明資料

無料で簡単に使える免税アプリ



日本免税

JAPAN TAX FREE



面倒な免税手続きを
もっと**手軽**に。もっと**安全**に。

① 最強セキュリティ 転売ヤー対策機能搭載

② 選べる料金プラン 従量制・定額制の選択

③ マーケティングデータ分析 売上アップ

国税庁
NATIONAL TAX AGENCY

承認送信事業者番号 4-0106-0106-4067-0140-0001

企業間連携で可能性∞

Payke (ペイク)

世界500万人が使う国内最大級の訪日観光客向けアプリ
免税手続きと多言語商品情報をワンストップで提供

 インバウンド対策に パッケージを認めない 訪日外国人に商品の魅力を 訴求できます	 バーコードひとつで 登録するだけで多言語化でき 手間がかかりません	 ユーザーの分析に 訪日外国人のニーズや 口コミ、ユーザー属性を 分析にご利用いただけます	 1,200社以上 30万商品以上 国内最大級の インバウンド向け プラットフォームです	 7ヶ国語に対応 英語、繁体字、简体字、 タイ語、日本語、韓国語、 ベトナム語に対応
---	---	---	---	--

TableCheck

世界35か国・地域で利用されている予約サイト
TableCheckで出来るインバウンド対策

18言語で予約対応 業界最多の18言語対応でイ ンバウンド客からの予約もハ ードルなく自動受付。メニュ ーだけでなくキャンセルポリ シーも自動翻訳	無断キャンセル対策 無断キャンセルが多いい ンバウンド客に、クレジット カード連携を導入しキャンセ ル対策を実施	外部メディアから集客 世界中の優良な顧客と出会え るTableCheckだけの集客導 線。インバウンド客の利用率 が高いトリップアドバイザー やミシュランガイドとも連携
---	---	--

キャッシュレス決済も提供

他社から乗り換え/同時申し込みで

Alipay+ 微信支付 WeChat Pay **決済手数料が1.9%以下**

こんなお悩みありませんか？



転売ヤーの
不正対策が
できない。



定額の料金プランは
売り上げに見合わない。
店舗に合った
料金プランがない。



利用中のシステムが
最新の免税制度
に対応していない



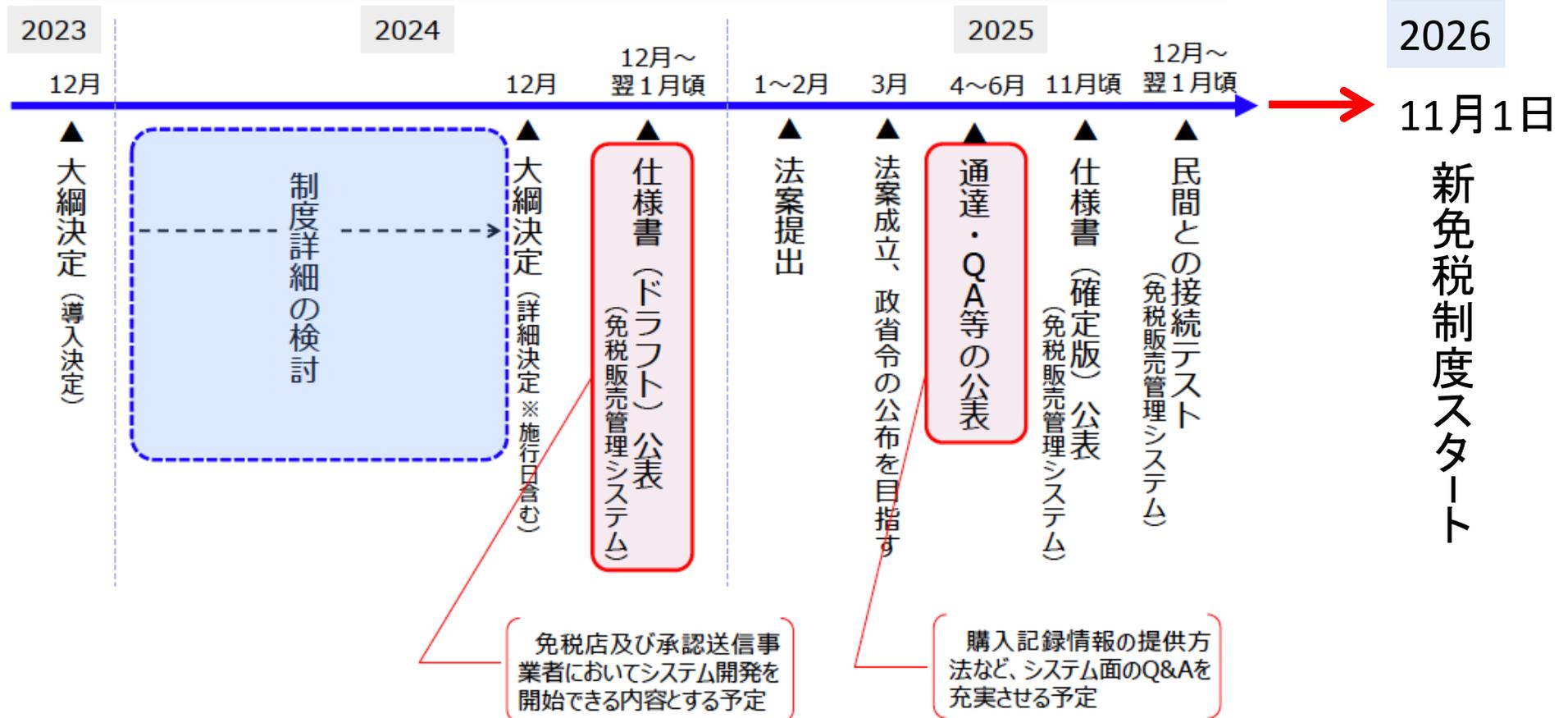
カスタマーセンターで
たらい回し
にされてしまう

▶▶▶ そのお悩み、全て日本免税が解決します！

日本免税は最新の免税電子化制度に完全対応した免税電子化システムです

今後のスケジュール（案）：システム面の補足

関係省庁で検討されているスケジュール（案）について、免税販売管理システムの改修という観点で補足すると以下のとおり。



2026年11月1日より法改正が予定されています。

現状

「税抜」で販売している。（または、カウンター等で手続きして還付）



今後

全て「**税込販売**」のみ、持出が確認された場合 **後日還付**される



空港での端末による手続きが必要

※訪日外国人は「**事前**」に希望する還付先を登録する必要がある。

重要な問題点

- ・送信事業者の数だけ、還付先を登録する必要
- ・還付用のWEBサイトや、専用アプリが必要

つまり…

出所が不明のWEBやアプリに
口座情報や、カード番号を
登録しない可能性が高い！

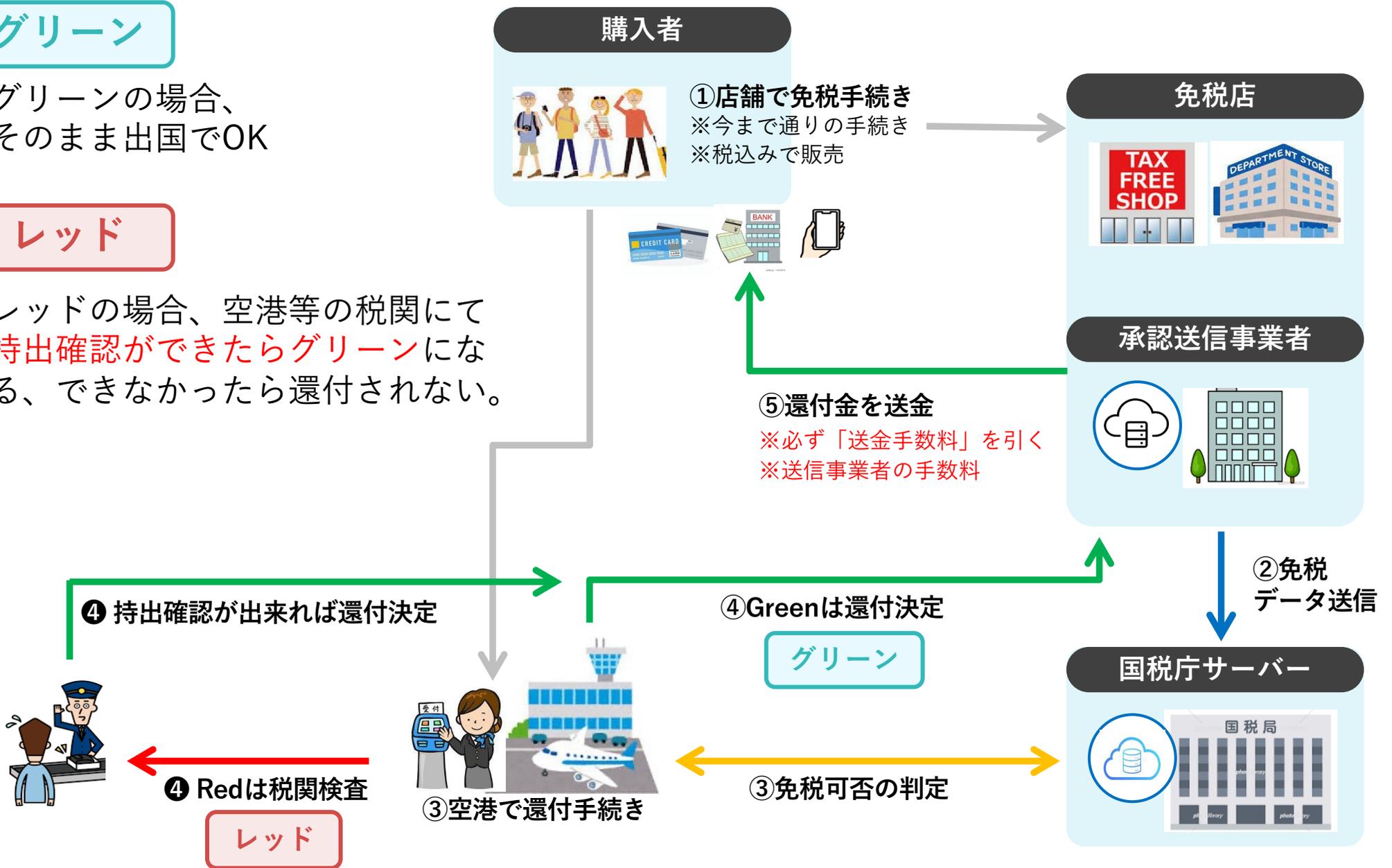
新制度の全体像

グリーン

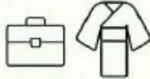
グリーンの場合、そのまま出国でOK

レッド

レッドの場合、空港等の税関にて持出確認ができたならグリーンになる、できなかったら還付されない。



■ 免税販売要件の見直し

種別	免税対象限度額	特殊包装 ※ 開封判別のできる方法による包装
 一般物品	5千円～	不要
 消耗品	5千円～ 50万円	必要

一般物品と消耗品の区分を撤廃

消耗品の上限額（50万円）を撤廃

特殊包装を撤廃

※ 区分撤廃に伴い、下限額も区分せずに判定することとなる。

その他の見直し

- ① 旅行者は、**購入から90日以内**に税関の持出し確認を受けなければならない。
- ② 現在要件とされている「通常生活の用に供するもの」であるか否かの**判断を不要**。
- ③ 船で観光に来た旅行者は、**上陸許可書とパスポート**を見せる必要。
- ④ 一時帰国の日本人は、**個人番号カード**が証明書類に追加。
- ⑤ 100万円以上の物品にはシリアルナンバーなど**特定情報を追加**。
- ⑥ 免税品の**別送を認める取扱いを廃止**。
- ⑦ 直送制度の仕組みは、**消費税法第7条の輸出免税制度**を適用する。
- ⑧ 一般型輸出物品販売場と手続委託型輸出物品販売場の**許可の区分を廃止**
- ⑨ 基地内輸出物品販売場制度を**廃止**する

“超、カンタン 3ステップ”

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

完了

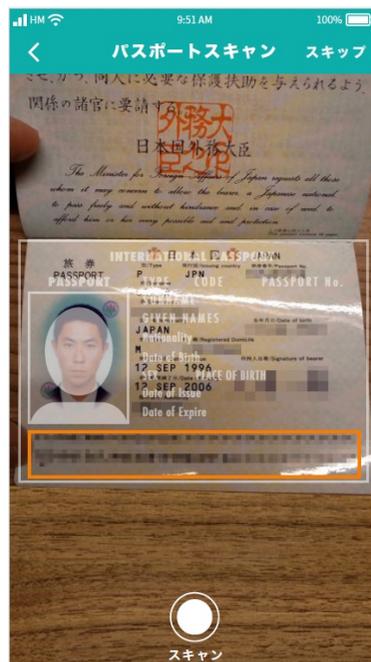
操作ガイド付き
カンタン操作

①パスポートスキャン
(AI読取り)

②商品入力
(タッチ操作)

③手数料込みでお会計
(自動計算)

QRコードから
旅アトの販促



わずか10秒で免税から還付まで完了！

免税後に、QRコードを表示し
消費税還付へ完全にサポート！

① 最強セキュリティ

業界初！ 転売ヤー対策・不正防止機能搭載

■ 広がる不正免税の脅威

2022年12月	Appleジャパンで転売目的が疑われる取引が相次ぎ 140億円 追徴課税
2023年2月	マツキヨ、対象外の訪日客らに免税販売、 約14億円 追加納付
2023年7月	三越伊勢丹に 7億円 、阪急阪神百貨店に 2億円 追徴課税
2023年11月	コストコ日本法人、免税販売巡り 15億円 追徴課税
2024年1月	東武百貨店に 約9000万円 追徴課税 外国人に不適切な免税品販売
2024年2月	エディオンに 1億7000万円 追徴課税 外国人に不適切な免税品販売
2024年7月	高島屋に 5億7000万円 追徴課税 日本に住む外国人に免税販売

原因

- 免税システムにバリデーションチェック機能がない
- 操作する店員に免税の知識がない
- 不正を検知する仕組みがない



- 国税庁監修「免税対象物品に関するガイドライン」に準拠した**制御システム**を構築
- 不正/転売を未然に防ぐ、企業ポリシーにより**自由にカスタマイズ**が可能
- ガイドラインを超えた場合は、免税を止めることも、免税をすることも可能
- 転売/不正ではない**誓約書の作成**が可能
- 不正な買い回り防止のため、**再来店のアラート**とともに購入情報表示



② 選べる料金プラン

『店舗ごと』に従量制・定額制のプラン選択

「日本免税」では各店舗ごとに料金プランをお選びいただけるため、コストカットが可能になります。



- 初期費用 **無料** (端末レンタル、税務署申請サポート付)

従量制プラン

免税売上の **2.0 %**
(税別)

月定額プラン

(1店舗)
月定額 **5,000 円**
(税別)

※1店舗で何台もご利用いただけます

※管理画面より、いつでもプラン変更が可能です。

※インボイス制度に対応した請求システムです。

③ 手数料はお客様負担

店舗負担ゼロでリーズナブル設定に

世界では当たり前に使われている**従量制プラン**

<世界的に手数料は**購入者負担**が一般的>

世界の手数料		VAT税率	手数料 (平均)	構成比
ヨーロッパ ・EU	イギリス	20%	3.5%	17.5%
	イタリア	22%	8.6%	39.1%
	オランダ	21%	9.2%	43.8%
	スウェーデン	25%	12.1%	48.4%
	スペイン	21%	10.3%	49.0%
	デンマーク	25%	9.7%	38.8%
	ドイツ	19%	8.4%	44.2%
	フランス	20%	3.3%	16.5%
	オーストラリア	20%	12.3%	61.5%
その他	シンガポール	7%	3.0%	42.9%
	韓国	10%	4.5%	45.0%
	アルゼンチン	21%	7.5%	35.7%
	モロッコ	20%	6.0%	30.0%

※弊社調べ

平均 39.4%

従量制の手数料は**観光客が負担**



- 店舗費用 **無料** (端末レンタル、税務署申請サポート付)

従量制プラン：免税売上の **2.0%** (税抜)

企業ごとに手数料の設定が可能
例) 手数料を3%に設定し、企業で1%収益化することが出来ます。



4 安心サポート

始めてご利用になる店舗様も365日対応サポート



高性能セキュリティ

- ・ **リアルタイム脅威検出システム**
(AIと機械学習を活用したリアルタイム脅威検出)
- ・ **エンドツーエンドの暗号化**
(ほとんど完璧に秘密が守られ、いかなる第三者もアクセスすることができません)
- ・ **定期的なセキュリティ監査とアップデート**
(定期的に監査しシステムの脆弱性を発見・修正)



多種多様な機能

- ・ **管理画面にBIツールを搭載**
(国籍別、年齢別、性別、時間帯別、免税件数、免税単価など)
- ・ **オフライン免税**
(Wi-Fi不安定でも業務を止めない仕組み)
- ・ **POS等外部システム連動**



高性能AIによるデータ分析

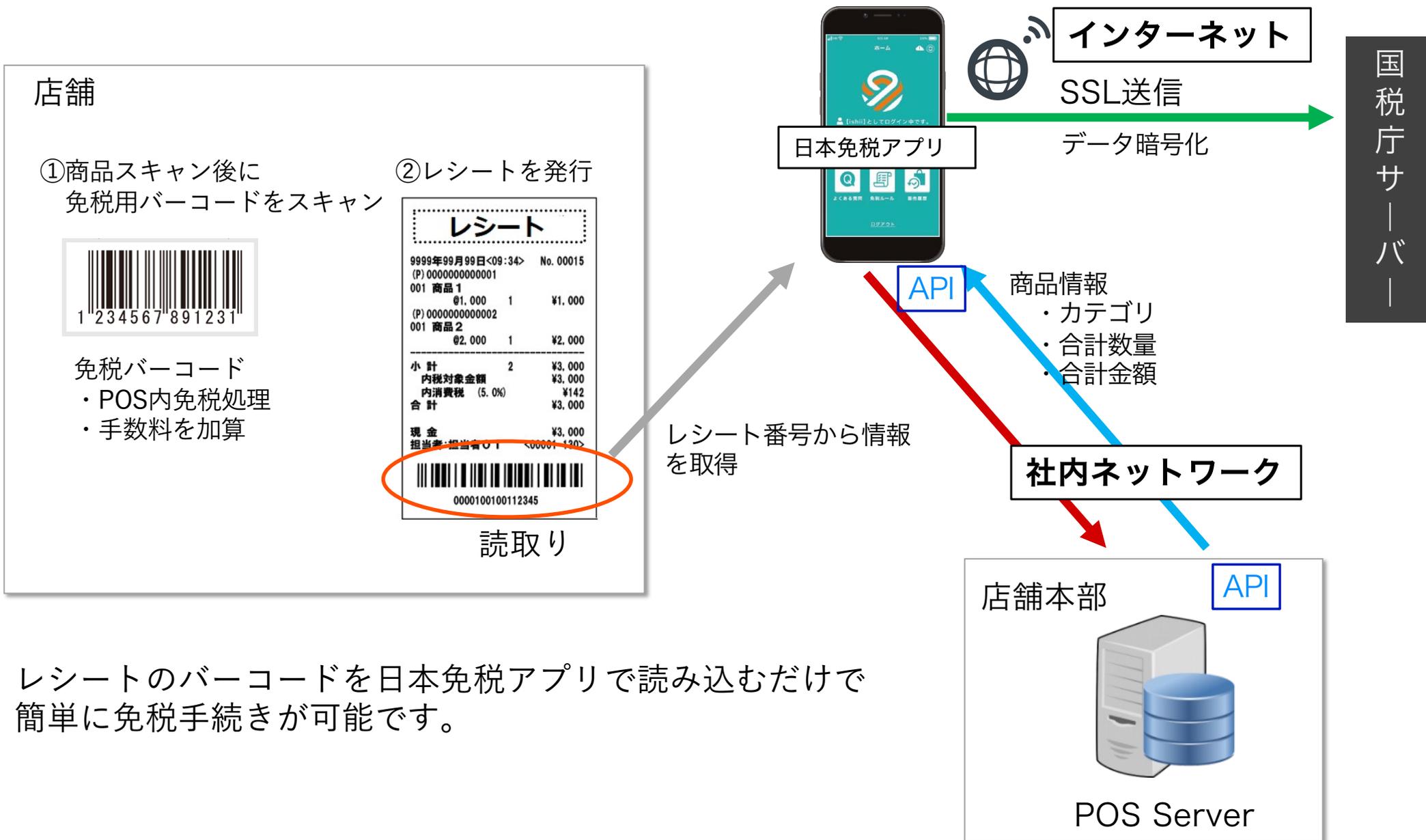
- ・ **AIによる予測分析機能**
(顧客の購買行動や市場動向を分析)
- ・ **ビッグデータ分析**
(膨大なデータを分析し、市場のトレンドや顧客のニーズを把握)
- ・ **ブロックチェーン技術の活用**
(データの改ざん防止と信頼性の向上)



365日対応サポート

- ・ **365日サポート**
- ・ **業界初！18時以降もカスタマーセンター稼働**
- ・ **豊富な免税知識をもつ自社スタッフが対応**
- ・ **高精度AIによる24hチャットボットサポート**
- ・ **充実のアフターサポート**

POSレジとの連携も可能



レシートのバーコードを日本免税アプリで読み込むだけで簡単に免税手続きが可能です。

	機能	費用	セキュリティ	入手可能データ
日本免税 	業界初！不正対策機能付き <ul style="list-style-type: none"> ・免税不正検知 ・免税データチェック機能 ・自社開発によるAIパスポート読取機能 ・オフラインモード ・簡単ログイン ・免税取消／訂正再送信機能 ・電子レシート発行 ・集客プロモーション機能 ・インバウンドデータ分析サービス ・POS連動機能 ・免税電子データ暗号化長期保管 	お店に合わせた料金プラン対応 <ul style="list-style-type: none"> ・定額型プラン：月5,000円/店 ・従量型プラン：免税販売額の2% ※1店舗で何台でも利用可能 ※店舗ごとにプラン設定が可能 ※いつでもプラン変更が可能 	365日対応サポート <ul style="list-style-type: none"> ・不正対策の多要素認証で管理 ・インフラストラクチャセキュリティ ・ネットワークセキュリティ ・エンドポイントセキュリティ ・データセキュリティ ・データバックアップ ・セキュリティモニタリング 	データから傾向と対策を分析 <ul style="list-style-type: none"> ・免税取引データ(日、週、月、年) ・客単価、時間帯、国籍、年齢層 ・商業施設別 ・運営会社別 ・ブランド別 ・データ分析
A社	<ul style="list-style-type: none"> ・ノンストップ免税 ・POS連動機能 ・免税電子データ暗号化長期保管 	<ul style="list-style-type: none"> ・定額制プラン：月7,000円/台 ・従量制プラン：月2,000円/社、手数料2% ※料金プラン変更不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・2段階認証で管理 ・エンドポイントセキュリティ ・データセキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・免税取引データ ・客単価、時間帯別、国籍、年齢層
B社	<ul style="list-style-type: none"> ・カード決済、DCCなどの機能を搭載 ・POS連動機能 ・免税電子データ暗号化長期保管 	<ul style="list-style-type: none"> ・専用端末：@99,000円 ・初期費用：@12,000円 ・従量制プラン：免税販売額の1.65～2% 	<ul style="list-style-type: none"> ・IDとパスワード管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・免税取引データ
C社	<ul style="list-style-type: none"> ・再来店チェック機能 ・POS連動機能 ・免税電子データ暗号化長期保管 	<ul style="list-style-type: none"> ・初期費用：1台あたり5,000円 ・定額制プラン：@5,000円/1台 	<ul style="list-style-type: none"> ・Pマーク取得 ・IDとパスワード管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・免税取引データ ※データのダウンロード不可



日本免税

～ インバウンド ～



スポーツ

～ Sports ~



医療

～ Medical care ~



食

～ Eat ~



エンタメ

～ Entertainment ~



観光

～ Sightseeing ~

免税とそれぞれジャンルと掛け合わせることで

可能性が無限大!!

スポンサー/協賛企業のご紹介

地域に根差し、地方創生に繋がる活動をしている地元スポーツチームの支援を行うことで地域貢献、プロスポーツとして幅広く認知されるサポートをしています。



山梨クインビーズ

「GO NEXT 次なるステージへ」バスケットボールを通し地域のスポーツの発展と女性スポーツの推進に寄与しているチームです。



京都カグヤライズ

「世界に一番ほこれるまちから世界で一番誇れるチームに」地元のファンや卓球コミュニティとのつながりを大切にしているチームです。



琉球アスティーダ

「沖縄から世界へ！」地域社会に貢献しながら、卓球を通じてスポーツ文化の促進に努めているスポーツチームです。



ジャパンサーキット・レディース

「For all Lady's Golfers」ゴルフを通して地域貢献やコミュニティを育みながら、資質の向上を目指しています。



新たなJAPANを開拓せよ。

西のゴールデンルート

「新たなJAPANを開拓よ。」外国人観光客を含む多くの旅行者に西日本の魅力を体験してもらうことを目指しています。



日本先進医療臨床研究会

「健康長寿・生涯現役の世界の実現！」進行性がんや難病に対して治療可能性を秘めた先進的な治療法を研究しています。

訪日外国人向けアプリと 企業間連携

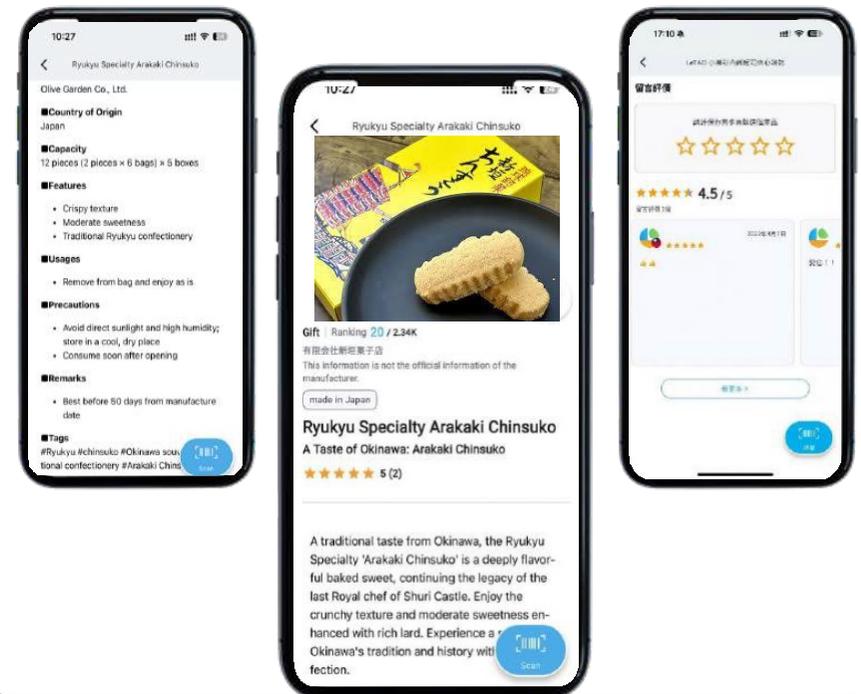
データ分析サービスの提供

500万ユーザーが使う、国内 **No.1** 訪日外国人観光客向けショッピングアプリ



Payke(ペイク)とは
「バーコード」を読み取るだけで
商品情報を多言語で伝達できるアプリ

Paykeが実際に表示している画面



旅マエから旅ナカそして旅アト 全てをサポート

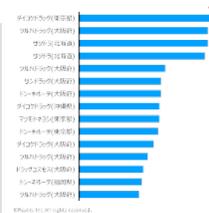
 パッケージには収まらない **訴求情報** や **ストーリー** を **多言語** で **アピール**

 繁体字・簡体字・韓国語・タイ語・
ベトナム語・英語・日本語の
7ヶ国語 に対応

主要店舗測定及び、店舗内ブランドシェア

■ 各小売店ごとのスキャン総数をもとに、マーケットポテンシャルがある店舗を、また、そ
の中でのブランドシェアを見ることで競合との比較が可能に

競合商品含むトータルスキャン数 (与推定マーケットポテンシャル)



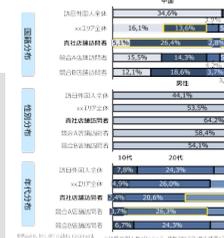
各店舗における各ブランドシェア



エリア・店舗毎の属性の明確化

■ エリアやブランド、店舗毎にインバウンド訪問者の属性も把握することが可能で、他社と
の差別化やマーケティング戦略、また売り場づくりに活用可能に

各店舗毎の各属性内訳と比較



エリアごとのスキャン商品ランキング

■ エリアごとに商品別でみることも可能

東京都内スキャンランキング



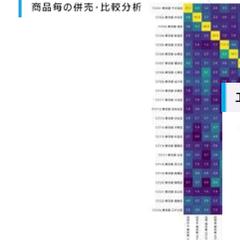
北海道におけるスキャンランキング



併売・比較商品の可視化

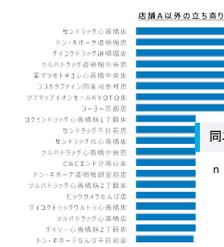
■ 商品毎にどのような共通嗜好性があるか、例えばA商品スキャン者のxx%は商品Bを
スキャンする傾向にある、などを時系列データも含めて把握可能

商品毎の併売・比較分析



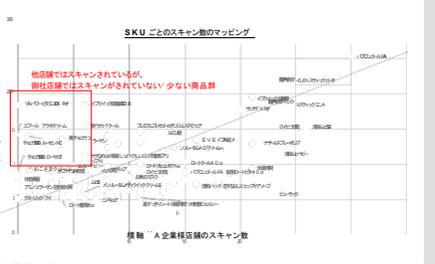
エリア内に立ち寄り店舗ランキング

■ 特定のエリアの特定店舗に立ち寄った消費者が、他のどの店舗に赴いているかをス
キャン履歴から把握することが可能



同エリア内店舗毎の人気商品差異

n エリア内においても、店舗により商品スキャン数が異なる = 店舗における機会損失の判別や
価格ベンチマークが可能に



今まで可視化できなかった インバウンド消費行動 をデータ化 実態把握や効果検証に活用

- 「国籍」・「年齢」・「性別」・「購入額や購入した商品」把握可能
- 「いつ」・「誰が」・「どこで」・「どの商品を手にとっているか」把握可能
- 具体的なニーズに合わせてカスタマイズ自由！
- ローデータでの提供
レポートの対応も可能(要相談)



外国人の消費行動を可視化できる唯一のデータソース

※日本国内に限らず、海外でのユーザ消費行動データも保有



いつ



誰が (国籍・年齢・性別)



どこで



どの商品を手にとっているか

をリアルタイムで測定

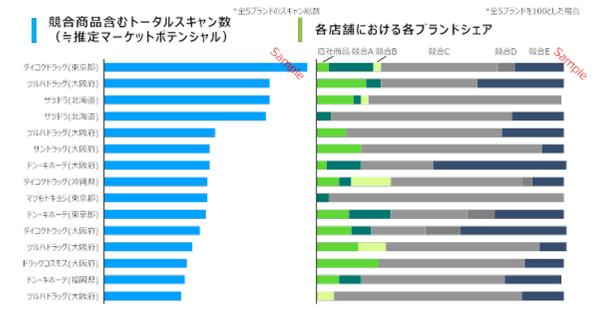


多くのデータをメーカー様・小売店様などに提供

主要店舗測定及び、店舗内ブランドシェア

主要店舗測定及び、店舗内ブランドシェア

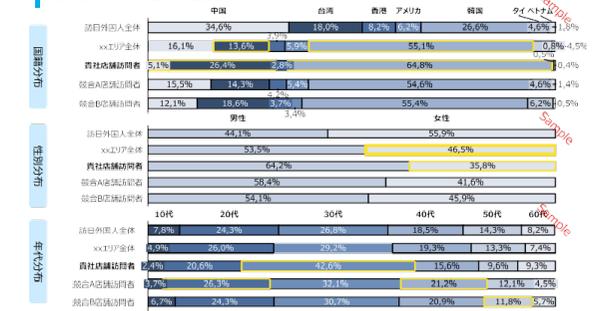
■ 各小売店ごとのスキャン総数を見ることで、マーケットポテンシャルがある店舗を、また、その中でどのブランドシェアを見ることで競合との比較が可能に



ブランド・店舗毎の属性比較

エリア・店舗毎の属性の明確化

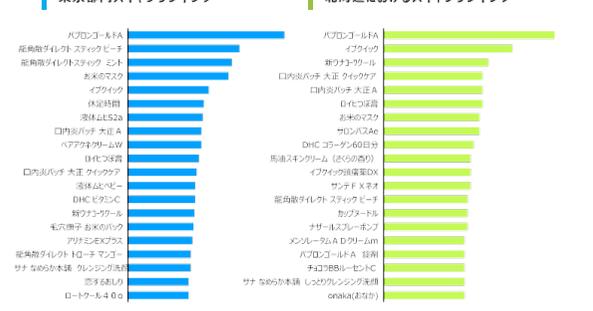
■ エリアやブランド、店舗毎にインバウンド訪問者の属性を把握することが可能で、他社との差別化やマーケティング戦略、また売り場づくりに活用可能に



エリア毎のスキャン商品ランキング

エリアごとのスキャン商品ランキング

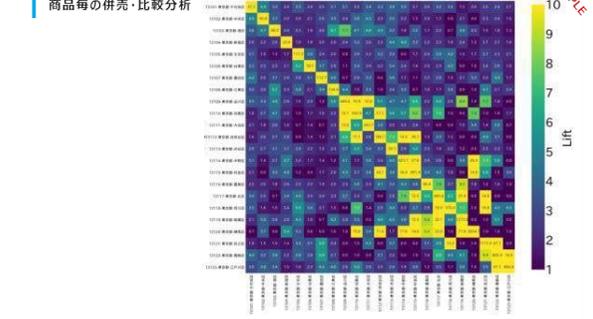
■ エリアごとに商品別でみることも可能



併売・比較商品の可視化

併売・比較商品の可視化

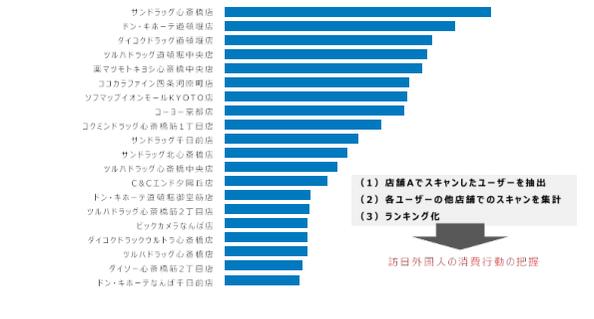
■ 商品毎にどのような共通嗜好性があるか、例えばA商品スキャン者のxx%は商品Bをスキャンする傾向にある、などを時系列データも含めて把握可能



エリア内の立ち寄る店舗ランキング

エリア内に立ち寄る店舗ランキング

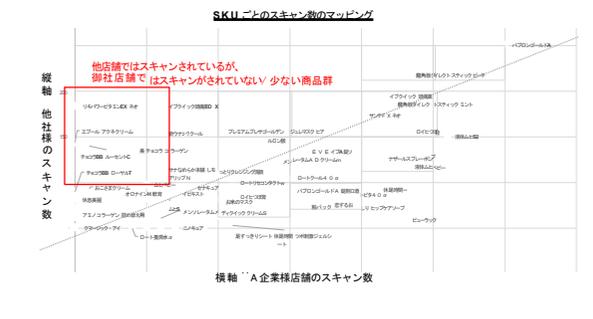
■ 特定のエリアの特定店舗に立ち寄った消費者が、他のどの店舗に赴いているかをスキャン履歴から捕捉することが可能



同エリア内店舗毎の人気商品差異

同エリア内店舗毎の人気商品差異

n エリア内においても、店舗により商品スキャン数が異なる= 店舗における機会損失の判別や価格ベンチマークが可能に



商品スキャン以外にも日本旅行を満喫する為の機能が盛り沢山



01

インバウンド関連データや
ニーズ調査などを知りたい



02

認知度を上げたい /
集客をしたい



03

店頭での販促を
強化したい



04

口コミやUGCが造成される
土壌を作りたい



免税クーポン
掲載機能



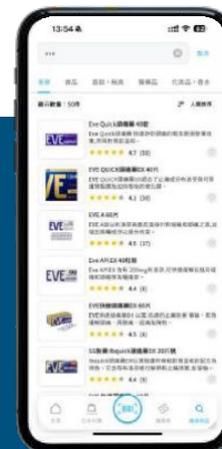
人気商品
ランキング機能



コラム記事
掲載機能



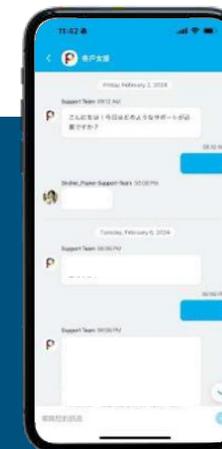
欲しいもの
リスト機能



商品検索
機能



キャンペーン
掲載機能



コンシェルジュ/
購入代行機能



● 沿革

- 1993年 人材派遣会社として創業
- 2014年 商業施設として全国初となる委託型免税カウンターをオープン
- 2015年 成田、名古屋、福岡、沖縄にて委託型免税カウンターをオープン
- 2016年 アウトレットモール4施設にて委託型免税カウンターをオープン
- 2017年 全国の商業施設で委託型免税カウンターを運営開始
- 2021年 免税電子化システムを開発
- 2022年 観光庁と免税電子化の啓蒙活動
- 2023年 日本免税へ分社化
 - 羽田エアポートターミナルにて免税直送の実証実験開始
- 2024年 株式会社Paykeと業務提携を開始

これまで免税業界でいただいた、「お客様のお声」を元により手軽に、より使いやすく、より安心安全な運用が可能な免税アプリを開発したい！との思いを持った業界経験豊富なメンバーが集まり誕生したサービスです。

● 免税カウンター導入実績

- ・羽田エアポートガーデン
- ・三井アウトレットパーク木更津
- ・三井アウトレットパーク北広島
- ・ジャズドリーム長島
- ・ダイバーシティ東京
- ・ららぽーと豊洲
- ・キャナルシティ博多
- ・アクアシティお台場
- ・沖縄アウトレットモールあしびなー
- ・なんばCITY、なんばパークス
- ・イオンモールKYOTO
- ・イオンモール沖縄ライカム
- ・イオンモール常滑
- ・イオンモール幕張新都心
- ・イオンモールりんくう泉南
- ・イオンモール成田
- ・イオンモール福岡
- ・イオンレイクタウン
- ・神戸ハーバーランドumie
- ・ジ・アウトレット広島



日本免税

JAPAN TAX FREE

ご不明な点等ございましたら
弊社までお気軽にお尋ねください。

国税庁

NATIONAL TAX AGENCY

免税承認送信事業者認定 4-0106-0106-4067-0140-0001

※弊社は、免税販売事業者に代わりその事業者が行うべき購入記録情報の作成
および国税庁への電子送信の業務を受託することを、所轄税務署長より許諾され
ている認定事業者です。



(お問い合わせ先)

株式会社日本免税

〒136-0071東京都江東区亀戸2-7-8

電話: 03-6824-7370 (平日9:00~18:00)

担当: 石井 090-5570-0007

Email: info@jptaxfree.com

Web: <https://jptaxfree.com/>



Japan.
Tax-free
Shop

意味はどちらも「免税店」

Tax Free (Tax = 税金全般)

外国人旅行者（日本の非居住者）のために**消費税を免除**

Duty Free (Duty = 関税)

外国製品を輸出する際に課せられる**関税等を免除**

<免税店種別の免税対象および対象者>

	種別	免税対象				免税対象者
		消費税	関税	酒税	たばこ税	
Tax Free	輸出物品販売場 (消費税免税店)	○	×	△	×	非居住者（外国人／日本人）
Duty Free	空港型免税店 (市中)	○	○	○	○	日本から出国する外国人、日本人
	空港内免税店	○	○	○	○	日本から出国する外国人、日本人

免税の方法

どこで（場所）	免税店（買った場所）
だれに（対象者）	1, 「短期滞在」の外国人 2, 海外に「2年以上」住んでいる日本人
なにを（対象品）	自国に持って帰れる物品
どのように（方法）	1, 税抜きで会計をする。 2, 免税システムから国税庁サーバーへ送信

○一般物品



家電製品



着物・服



カバン

○消耗品



食品類



薬品類



飲料類



化粧品類

一般物品：5,000円以上（税抜）

消耗品：5,000円～50万円まで（税抜）

※サービス/飲食などの、自国へ「持ち帰れない物」は免税不可